



若林 顕 ピアノ・リサイタル

10/26 (木) 18:45開演

電気文化会館
ザコンサートホール

¥5,000 (全席指定・税込) Pコード 332-102 Lコード 46100

日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト。その並外れた技巧とオーケストラに匹敵する表現力に圧倒される一夜!

◆Program (予定)

ラフマニノフ: 鐘、エレジー、前奏曲Op.23-4
ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第23番「熱情」
ショパン: 練習曲集Op.10より「別れの曲」、「革命」、幻想即興曲
リスト: 「愛の夢」第3番、ハンガリー狂詩曲第2番 ほか

成田達輝 ヴァイオリン・リサイタル

中野翔太 (ピアノ)

11/8 (水) 18:45開演

電気文化会館
ザコンサートホール

¥4,500 (全席指定・税込) Pコード 332-105 Lコード 46101

エリザベト王妃国際音楽コンクール第2位など数々のコンクールで入賞し、「偉大な名手バガニーニのライバル!」と評された、注目の若手ヴァイオリニスト登場!

◆Program (予定)

ストラヴィンスキー: 協奏的三重奏曲
サン＝サーンス: オラトリオ「ノアの洪水」から 前奏曲
サン＝サーンス: 序奏とロンド・カプリチオーソ
ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ 第9番「クロイツェル」 ほか



ワルター・アウアー フルート・リサイタル

沢木良子 (ピアノ)

11/21 (火) 18:45開演

電気文化会館
ザコンサートホール

¥5,000 (全席指定・税込) Pコード 332-113 Lコード 46102

名門ウィーン・フィルの首席フルート奏者が贈る天上の音楽。世界最高峰の響きに包まれる極上の一晩

◆Program (予定)

モーツァルト: 「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲(きらきら星変奏曲)
シューベルト: 「しばめる花」による序奏と変奏曲 D802
ベッリーニ: 「ノルマ」の主題による華麗なる変奏曲
R.シュトラウス: ソナタ 変ホ長調 作品18 ほか



吉野直子 ハープ・リサイタル

～川本嘉子のヴィオラとともに

12/5 (火) 18:45開演

電気文化会館
ザコンサートホール

¥5,000 (全席指定・税込) Pコード 332-116 Lコード 46103

世界的ハープ奏者が奏でる気品あふれる優美な音色。後半は日本を代表するヴィオラ奏者 川本嘉子と贈る、ハープとヴィオラの至極のハーモニー

◆Program (予定)

ヒンデミット: ハープのためのソナタ
ルニエ: いたずら小鬼の踊り フォーレ: 即興曲Op.86
ドビュッシー: 亜麻色の髪の乙女
シューベルト: アルペジオーネ・ソナタ 短調 D821 (ヴィオラ&ハープ) ほか



一般発売 6月24日(土)

チケットのお取扱い

CBCラヴァースショップ ☎052-242-1181 芸文プレイガイド ☎052-972-0430
アイ・チケット ☎0570-00-5310 イープラス eplus.jp
チケットぴあ ☎0570-02-9999 電気文化会館 ☎052-204-1133
ローソンチケット ☎0570-084-004

お得な4公演通し券

◆アイ・チケット

(☎0570-00-5310)

合計19,500円→

17,000円

主催 CBCテレビ http://hicbc.com

協賛 大同特殊鋼 www.daido.co.jp

共催 電気文化会館

協力 クラシック名古屋 CBCラジオ

お問合せ CBCテレビ 事業部

☎(052)241-8118 (平日10時～18時)

※やむを得ない事情で公演内容、出演者など変更になる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児のご入場は、ご同伴の場合でもお断りいたします。

若林 顕 (ピアノ)

Akira Wakabayashi

日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト。17歳で日本音楽コンクール第2位。東京芸術大学で田村宏氏、ザルツブルク・モーツァルテウムとベルリン芸術大学院にてハンス・ライグラフ氏に師事。1985年ブゾニ国際ピアノコンクール第2位、1987年エリザベト王妃国際コンクール第2位受賞。2002年カーネギーホール／ワイル・リサイタル・ホールでのリサイタル・デビューを果たし、その後もフランスの「ラ・フォル・ジュルネ」音楽祭などで成功を収める。ベルリン響、サンクトペテルブルク響などにソリストとして招かれるほか、室内楽ではK.ライスター、K.ブラッハー、S.イッサーリスらと数多く共演。近年は妻でもあるヴァイオリニスト鈴木理恵子との共演も重ねており、作品の本質に迫る深い音楽性が各地できわめて高い評価を受けている。

CDは最新盤「チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番（ラザレフ指揮日本フィルとのライブ録音）」（「レコード芸術」誌特選盤）など、独奏作品、室内楽曲作品多数リリースしている。

1992年出光音楽賞、1998年モービル音楽賞奨励賞、2004年ホテルオークラ音楽賞を受賞。現在、桐朋学園大学・大学院特任教授、国立音楽大学招聘教授。

オフィシャル・ウェブサイト www.wakabayashi-akira.com/



©Wataru Nishida

成田達輝 (ヴァイオリン)

Tatsuki Narita

2010年ロン＝ティボー国際コンクール第2位、あわせてリサイタルで優秀な演奏をした音楽家に与えられる「サセム賞」を受賞。2012年にはエリザベト国際コンクール第2位及びイザイ賞を受賞。最も注目される若手ヴァイオリニストの一人として国内外で活動を広げている。

これまでに、オルレアン響、ブリュッセル・フィル、カントロフ&ドゥエ管、クリヴィヌ&ルクセンブルク・フィル、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィル、新日本フィル、日本フィルなど国内外のオーケストラと共演。2016年1月にはインキネン指揮プラハ交響楽団、3月にはキタエンコ指揮東京交響楽団と共演し高く評価された。ピアニスト萩原麻未、中野翔太とのリサイタルも各地で好評を得ている。

CDは「フランク：ヴァイオリン・ソナタ、フォーレ：ヴァイオリン・ソナタ第2番他」をリリース。

ホテル・オークラ音楽賞、出光音楽賞、上毛芸術文化賞、道銀芸術文化奨励賞を受賞。

使用楽器は、ストラディヴァリウス1711年製「Tartini」（宗次コレクションより貸与）。



©Hiroki Sugiura

ワルター・アウアー (フルート)

Walter Auer

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者。

ドレスデン・フィルハーモニー管、ハノーファー北ドイツ放送フィルの首席奏者を経て、2003年ウィーン・フィル／ウィーン国立歌劇場管の首席奏者に就任。ミュンヘン国際コンクール（ARD）をはじめ、レオーベン、クレモナ、ボンなど多数の国際コンクールで入賞。室内楽での活動もめざましく、オルソリーノ・クインテット、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンでも活躍。近年、自らのアンサンブル「ウィーン・クリムト・アンサンブル」を結成し、理想の音の追求にも余念がない。フルートのレパートリー開拓にも力を注ぎ、ショパンのピアノ三重奏曲のフルート編曲版や、イタリアのフルート奏者／作曲家J.ブリチャルディ作品の世界初録音など大きな注目を集めている。ソリストとして、ウィーン・フィルをはじめ、京都市交響楽団、ブダペスト・ドホナーニ管弦楽団、ニュルンベルク交響楽団などと協演。

指導者としても高い評価を得ており、世界各地でマスタークラスを開催している。



吉野直子 (ハープ)

Naoko Yoshino

世界のハープ界で最も注目されている逸材。6歳よりロサンゼルスでスーザン・マクドナルド女史のもとでハープを学び始める。第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。以後、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス等トップ・オーケストラ、小澤、アーノンクール、ブーレーズ、アバド他世界的指揮者との共演、ザルツブルク、ルツェルン他主要音楽祭への参加など華やかに活躍。1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞を受賞。レコーディング活動も活発で、これまでにテルデック、フィリップス、ソニー・クラシカル、ヴァージン・クラシックス等に多数録音、最新盤はオーヴェルニュ室内管との協奏曲集（Aparte）と「ハープ・リサイタル2～ソナタ、組曲と変奏曲」（grazioso）。

<http://www.naokoyoshino.com/>



©Akira Muto